

【2019年12月分】

大使館からのお知らせ

【安全情報12月分】当地報道より、殺人、強盗事件や自然災害など、先月12月に報じられた皆様の安全に係わる情報の概要をお知らせしています。

1 邦人被害

(1) 12月19日(木)に入国した短期渡航者が、サンホセ市でレンタカーを手配しモンテベルデに滞在していた。12月23日(月)11時頃、ツアーに参加するため、店舗の駐車場に車両を止め店内で手続きをしていた。数分後に車両に戻ったところ、トランクがこじ開けられ中に入れていたバックを盗まれた。(被害品：パスポート、ノートパソコン、カメラ)

(2) 観光のため当国に入国した短期渡航者が、12月29日(日)サンホセ発フォルトゥーナ行きのバスに乗車した。貴重品を入れたリュックをバスの座席の下に置いていたところ、気づいた時にはリュックが無くなっていた。(被害品：パスポート、クレジットカード等)

以前から、類似する被害が多く発生しております。たとえ短時間であっても、貴重品等は肌身離さず携行するようご注意願います。また、最近首都圏や我々の生活圏内での強盗や窃盗事件が多く発生しております。犯罪被害に巻き込まれないよう十分注意するとともに、万が一、事件に遭遇した場合には、速やかに現場から離れる等、身の安全の確保を最優先に考えた行動を心掛けてください。

●サンホセ県

「30歳の男性、銃撃され死亡」(殺人事件)

12月7日未明、サンホセ市パバスで30歳くらいの男性の遺体が発見された。被害者は手を縛られており、首、背中、脚を銃で撃たれていた。身元は調査中となっている。

「39歳の強盗犯、警察に銃撃され死亡。共犯2人は逮捕」(強盗事件)

12月7日午後3時、デサンパラドス市のある店に3人の強盗が入り、そのまま逃走した。通報を受けた警察が、監視カメラで逃走車を特定し跡を追った。逃走車が警察に向け発砲しようとしたため、警官も銃で応酬。39歳の男性(運転手)に当たり男性は死亡。共犯者の34歳女性及び23歳男性は逮捕された。

「26歳の男性と30歳男性、銃撃され死亡」(殺人事件)

12月15日午後4時40分、サンホセ市パバスで26歳と30歳の男性が、オートバイに乗った2人組に銃撃を受けて死亡した。30歳の男性は麻薬グループに関与していた。また、近くにいた11歳の男の子が手に銃弾を受けてケガを負った。

「54歳の男性、銃撃され重体」(傷害事件)

12月17日朝、クリダバ市のBACサンホセに54歳の男性が1,200万コロンを持って行った。駐車場に車を停めて降りたところをオートバイに乗った2人組に銃撃され重体となった。犯人2人はそのまま逃走した。

「37歳パナマ人男性、誘拐未遂」(誘拐未遂事件)

12月19日午後9時00分、サンホセ市サバナノルテ地区のレストランR o s t i P o l l o s付近で誘拐未遂が起きた。狙われたのは、37歳のパナマ人男性でサンホセ市パバス地区に洗車場4店舗を経営するオーナーだった。犯人は、公安警察官4名含む計6名で全員逮捕された。

「35歳の男性、刃物で刺され死亡」(殺人事件)

12月28日朝、サンホセ市ラウルカの倉庫で警備員が刃物で刺され殺害されているのが発見された。被害者は35歳のニカラグア人男性で、倉庫は空で建物に異常がないことから、警察は知人と口論となり殺害されたのではないかとみて捜査している。

●リモン県

「23歳の男性、刃物で刺され死亡」(殺人事件)

1 1月下旬から行方不明になっていた23歳男性が、6日にポコシ市の空き地で遺体で発見された。被害者には、殴打と刃物で刺された痕があり、毛布と落ち葉で隠されていた。警察は、何者かと口論になり殺害されたとみて捜査している。

「42歳の男性、刃物で刺され死亡」(殺人事件)

1 2月9日午前4時30分、タラマンカ市で同棲中の42歳男性と24歳女性が、自宅で激しい口論となった。女性は刃物で男性を刺し殺害した。その後、女性は逮捕された。

「男性2名、銃撃され死亡」(殺人事件)

1 2月8日午後10時30分、リモン市内の民家に複数の男性が押し入り、中にいた男性2名を銃撃し殺害した。犯人はそのまま逃走した。被害者は24歳の男性ともう1人は身元調査中となっている。

「31歳の男性、銃撃され死亡」(殺人事件)

1 2月27日午後、ポコシ市グアピレスで31歳男性が店から出てきたところを、待ち伏せしていた2人組の男性に銃撃され死亡した。

「38歳の女性、銃撃され重体」(傷害事件)

1 2月27日午後7時00分、グアシモ市で38歳の女性が娘の恋人に銃撃され重体となった。加害者は、1ヶ月前に刑務所から出所したばかりだった。

●アラフエラ県

「泥棒が、85歳男性を絞殺」(殺人事件)

1 2月7日朝、アラフエラ市内在住の1人暮らしの85歳男性宅を泥棒が訪問したところ、自宅で絞殺されているのが発見された。家の中は荒らされており、物が無くなっていることから、泥棒が入り老人を殺害したものと見て捜査している。この被害者宅付近で、中に人がいるにも拘わらず家に侵入し住人を縛って窃盗を行った事件が5日にも起きていた。

「38歳の男性、銃撃され死亡」(殺人事件)

1 2月15日未明、サンカルロス市で38歳の元受刑者が、路上で銃撃を受け殺害されているのが発見された。朝8時頃、通行人によって発見された。

●グアナカステ県

「37歳の男性、銃撃され死亡」(殺人事件)

12月25日、カリージョ市の廃屋で、37歳の路上生活者男性が顔を殴打され、首を銃で撃たれ殺害されているのが発見された。被害者には前科があった。

●エレディア県

「14歳の女性、銃撃され死亡」(殺人事件)

12月12日夜、エレディア市のコーヒー畑で14歳の女性と19歳の男性が口論となり、女性は銃撃され死亡した。その後、男性も銃で自殺した。

●カルタゴ県

主要事件の報道はなし。

●プンタレナス県

主要事件の報道はなし。

以上

◆ 大使館では皆さまからの情報提供をお待ちしています。◆

TEL : (506) 2232-1255

FAX : (506) 2231-3140

E-mail : japon-consulado@sj.mofa.go.jp (大使館領事班)

または tadashi.washio@mofa.go.jp (鷺尾) まで